福岡県卵子凍結による妊孕性温存等に係る課題検証のためのモデル事業審査等業務
企画提案書選定要領

1　趣旨

この要領は、福岡県卵子凍結による妊孕性温存等に係る課題検証のためのモデル事業に係る審査等業務委託（以下「業務委託」という。）について、提案された企画の審査及び受託業者の選定に関し必要な事項を定めるものとする。

2　選定機関

提案された企画の審査及び受託事業者の受託業者の選定は、福岡県卵子凍結による妊孕性温存等に係る課題検証のためのモデル事業に係る審査業務委託事業者選定委員会（以下「委員会」という。）において行う。

3　評価方法

委員会が企画提案書を審査するに当たっては、次表による評価項目及び評価基準並びに配点により審査する。

「提案書評価表」

評価項目		評価基準	評価段階	ウエイト	配点
1	◆業務品質の確保 各種委託業務における正確性、合規性を確保するための取組みについて	①入力ミス等の発生を防止するための効果的な対策、また万が一ミス等が発生した場合の対策等の取組み ②関係法令、本県の運用通知等を遵守するとともに、従事者に対する内部統制の徹底による意識向上、研修等による資質向上のための取組み 上記について、的確でかつ具体的に示されている場合に優位に評価する。	5	×3	15
2	◆セキュリティ対策 守秘義務及び個人情報保護対策に向けた取組みについて	仕様書に示す業務で取り扱う個人情報や、執務室内で知り得た個人情報について、守秘義務の徹底、漏洩防止に向けた取組み 上記について、的確でかつ具体的に示されている場合に優位に評価する。	5	×2	10
3	◆業務実施体制の構築 繁忙期の対応及び、業務量を踏まえた年間の人員配置計画、効率的な事務遂行のための事務分担、並びに業務体制について	①業務量を踏まえた年間人員配置計画の提案 ②県の就業時間に合わせた業務時間や、県への提出期日を考慮した人員配置、業務分担の提案 ③効率的な業務遂行が可能な業務体制や作業手順の創意工夫、また請負業者、総括責任者、業務従事者間でフォローアップできる仕組み等の提案 ④万が一期日までに作業が完了しない見込みとなった場合の対応 上記について、的確でかつ具体的に示されている場合に優位に評価する。	5	×6	30

評価項目		評価基準	評価段階	ウエイト	配点
4	◆総括責任者・業務従事者の経験、実績 業務マネジメントを行うための責任者の経験実績や、繁忙期に対応できる経験や実績のある従事者の確保、また代替要員の確保について	①その他医療事務等の従事経験、実績のある者の確保 ②上記以外に本業務の従事に役立つ資格・スキル等のある者の確保 ③病気休暇（インフルエンザ、コロナ等）による欠勤等不測の事態が生じた場合の代替人員の確保対策 上記について、当委託を行う上で、効果的な人員確保が示されている場合に優位に評価する。	５	×５	２５
５	◆過去５年以内の受託実績について ※現在履行中のものも含む	過去５年以内における、国または地方公共団体、公的病院の同種業務または医療事務の同等以上の金額の受託実績について ①５件以上　②３件以上５件未満 ③１件以上３件未満　④０件 ※年間契約額については、１つの契約における金額とし、複数年契約の場合はその契約額を１年間に換算した金額とする。	①10 ②7 ③5 ④1	－	１０
６	◆申請者への支援及び関係機関との連携への取組み	①申請者や医療機関からの問合せに対して、迅速かつ丁寧に応答するための体制やマニュアル作成の工夫 ②申請の不備を減らし、申請者が迷わずに手続きできるよう先回りして情報提供する取組み ③問い合わせ頻度の高い事項を整理し、FAQ の作成やシステムへの反映などで自己解決を促す工夫	５	×２	１０

［採点］

評価点数は、上記「提案書評価表」の評価項目ごとに、下記表に基づいて 5 段階評価を行い、ウエイトを乗じて採点する。

基準	評価点数
大変優れている	５
優れている	４
普通である	３
不十分	２
きわめて不十分	１

４　選定

（１）　企画提案書の内容について、委員会の委員ごとに「３　評価方法」の配点に基づき採点し、委員得点の合計が 240 点（100 点満点×4 人×0.6）以上であった者のうち、最も高い得点の１者を受託業者として選定する。

（２）　上記（１）の結果、最高点が複数者あった場合は、当該複数者の中から委員会の協議により１者を選定する。